

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 5月29日更新

事務事業名		西合志南中学校体育館・武道場改築事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	青木 洋治
	施策	20	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	合林 利晃
	基本事業	65	教育施設の整備			所属班	総務施設班	(内線)	2215
予算科目	会計一般	款 10	項 3	目 3	事業連番 11553	法令根拠	成果優先度評価結果 : ⑧ コスト削減優先度評価結果 : ⑥		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (23 ~ 25 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	新耐震基準を満たしていない学校施設(体育館)の建て替え及び、老朽化した学校施設(武道場)の建て替えを行う。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	平成23年度から25年度までの3年間の継続事業により建築工事を実施(体育館H23~H24、武道場H24~H25)し、併行して既存施設(体育館・武道場)の解体撤去を行う。
【主な予算費目】	役務費、工事請負費、委託料
【意見や要望】	学校から早期の改築を希望する声を聞く。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
新体育館の建築本体、電気設備、機械設備工事及び工事監理業務委託を発注した。また、国の補正予算による事業前倒しにより、平成24年3月市議会定例会にて役務費285千円、委託料4,128千円、工事請負費291,587千円を追加補正した。当該事業は23、24、25年度継続費	旧体育館の解体工事、武道場建築工事の発注	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ア:体育館建築面積	m ²	国の補正予算による事業前倒しにより平成23年度に予算化した事業があることによる減。
→イ:武道場建築面積	m ²	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
体育館・武道場、施設利用者		→ア:体育館建築面積
		→イ:武道場建築面積
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
新耐震基準を満たした安全な建物になる。		→ア:工事の達成率
		→イ:
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
適切な教育環境になる。		全体計画
		~25年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	22年度実績(決算)	23年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度予定	見込	見込
①活動指標	ア	m ²		0	0	0	1,529	0		
	イ	m ²		0	0	0	0	512		
②対象指標	ア	m ²		0	0	0	1,529	0		
	イ	m ²		0	0	0	0	512		
③成果指標	ア	%		0	30	30	50	20		
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円		49,799	58,621		9,790		
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円		97,000	84,300	2,200	118,400		
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円		5,201	6,178	300	6,310			
	(A)事業費計	千円		0	152,000	149,099	2,500	134,500		
人件費	(A)のうち指定経費	千円		0	0	0	0	0		
	(A)のうち時間外、特勤	千円		0	0	0	0	0		
	正規職員従事人数	人		0	3	3	3	3		
延べ業務時間	時間		0	520	360	980	560			
(B)人件費計	千円		0	2,142	1,453	4,037	2,307			
トータルコスト(A)+(B)	千円		0	154,142	150,552	6,537	136,807			

事務事業名	西合志南中学校体育館・武道場改築事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	--------------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部（SEE）

*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 工事の進捗は順調であり目標達成の見込みはある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 適正な施工期間を考慮し工事を行っているため、成果としての進捗状況を向上させることは難しい。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】（具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 施設修繕事業と類似しているが内容としては西合志南中学校に特化したものであり他事業との統合はできないが、施設修繕事業と連携し整備を行うことは考えられる。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 適正な規格や品質があり、それを実施設計の中に反映している。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小の人員で対応しているので、余地がない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 学校は公共施設であり公平である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 専門性のある業務であるため適正である。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						